

工学部第3年次編入学試験 募集単位（学科等）のアドミッション・ポリシー

第二類（電気電子・システム情報系）

半導体システムプログラム

1 求める学生像

工学部第二類（電気電子・システム情報系）半導体システムプログラムでは、半導体工学・電子工学・電気工学・システム工学・情報工学を通じて、人と社会のために働く人材の育成を目指しています。学部第3年次に編入するための専門的知識及び語学力を身につけた人で、特に以下のような学生を求めています。

- (1) 科学的現象に特に興味を持ち、これまでに深く掘り下げて学習した経験がある人
- (2) モノ作りが好きで、これまでに何かを創意工夫して作った経験がある人
- (3) 半導体、集積回路やコンピュータハードウェアに興味があり、半導体に関する基礎研究や半導体デバイス、集積回路などの開発をしたいと考えている人
- (4) 自分のアイデアを実験やシミュレーションなどによって具体化することに興味がある人
- (5) 複雑な現象を数学的に表現・分析することに興味がある人
- (6) TOEIC (R), 実用英語技能検定等において好成績を修めた優れた語学力を有しており、第二類に関連する分野で国際的に活躍することを目指している人

なお、第3年次の入学前の学習においては、数学や物理、英語に加え、各高等専門学校等が定める教育課程表に従い、すべての教科・科目について、編入学後の勉学に支障をきたさないように履修することが望まれます。

また、第3年次の入学後に半導体・電子・電気・システム・情報の各工学分野における先端的な研究・開発を担える国際的な人材を志し、自らの問題意識をもって、これらの分野における専門的な知識、技能、課題解決能力の習得や、英語を含む言語でのコミュニケーション能力の向上に意欲的に取り組むことができる学生を求めています。

2 入学者選抜の基本方針

【一般入試】

学部第3年次に編入するための専門的知識及び語学力を修得していることを確認し、本類のカリキュラム・ポリシーに適応可能な能力を見るために、専門（電磁気・電気回路（これらに関連する数学を含む））に関する試問を課し、面接、学業成績証明書及び TOEIC (R) / TOEFL (R) スコア証明書の成績を評価し、総合成績を A, B, C, D の4段階評価により評価します。

【推薦入試】

学部第3年次に編入するための専門的知識及び語学力を修得していることを確認し、本類のカリキュラム・ポリシーに適応可能な能力を見るために、面接、学業成績証明書及び推薦書を評価し、総合成績を A, B, C, D の4段階評価により評価します。